

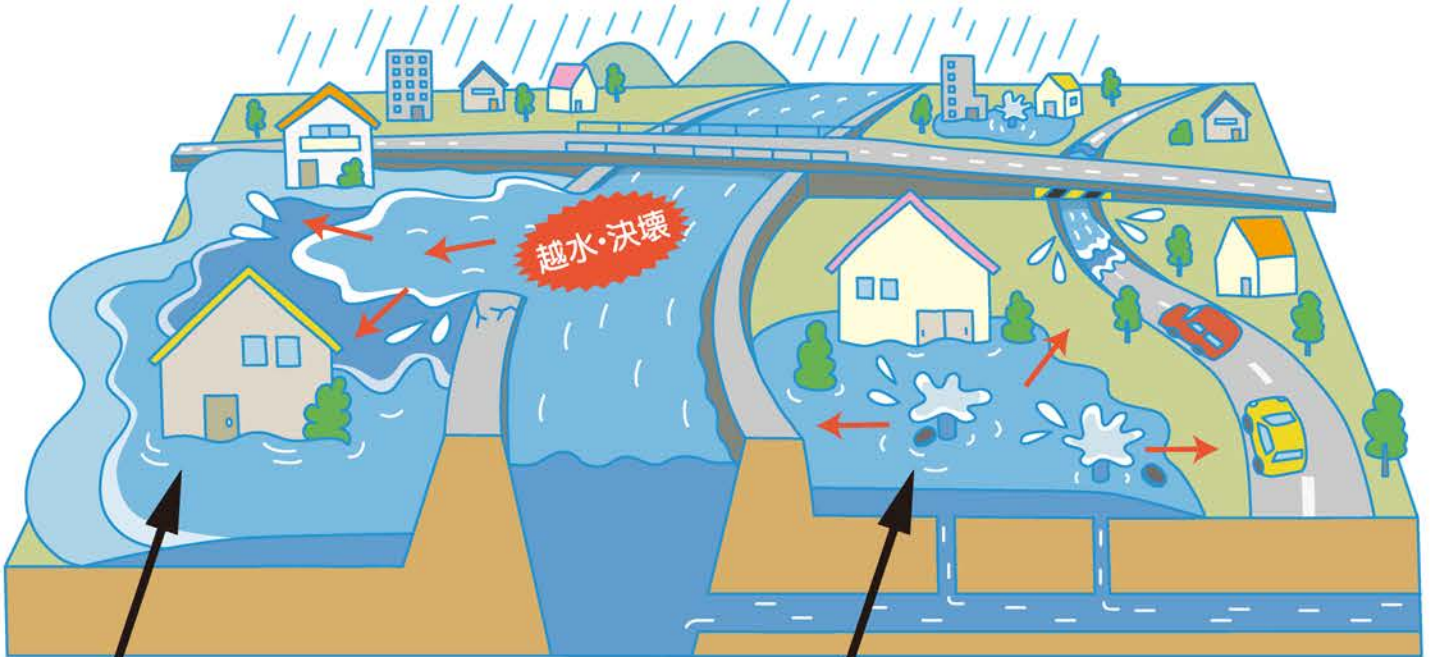
令和5年4月 保存版

この内水ハザードマップは、局地的な大雨等に伴い、下水道などの排水能力を上回った水が溢れだして発生する浸水が想定される区域及び浸水の深さを示したものです。

浸水が想定される区域や程度は、雨の降り方や土地の形態、河川や下水道の整備状況等により変化することがあります。また、道路側溝などは考慮していないため、このマップのとおりには浸水するとは限りません。

なお、市の周辺を流れる河川の水位が上昇し、堤防を越えて水が溢れた場合や、堤防の一部が決壊した場合に発生する洪水については、裏面を参照してください。

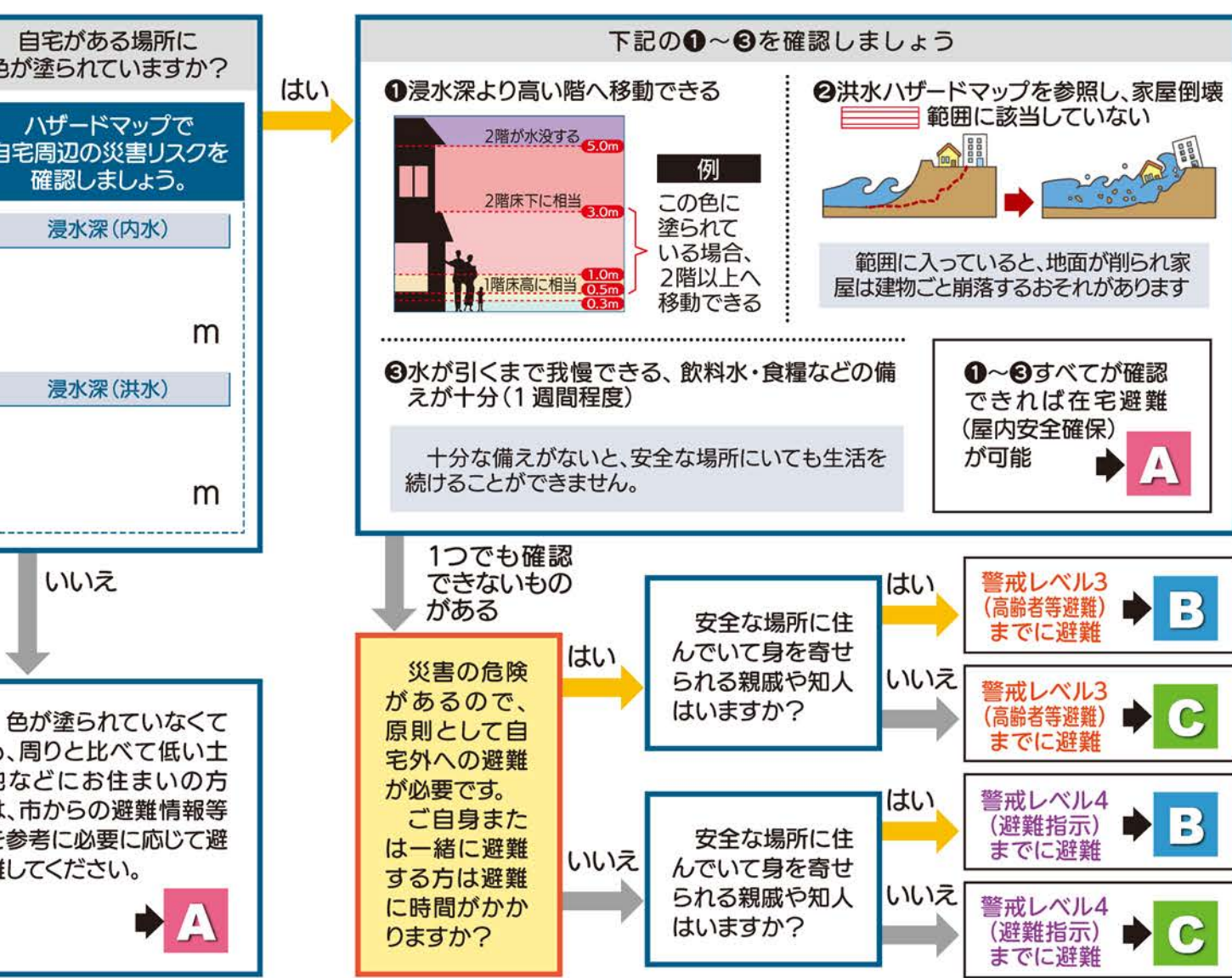
● 洪水と内水による浸水の違い



洪水による浸水	内水による浸水
大雨によって川の水位が高くなると、堤防を超えて水が溢れたり、堤防が壊れることで発生します。	大雨によって川や水路の水位が高くなり、雨水が流れなくなることによって発生します。

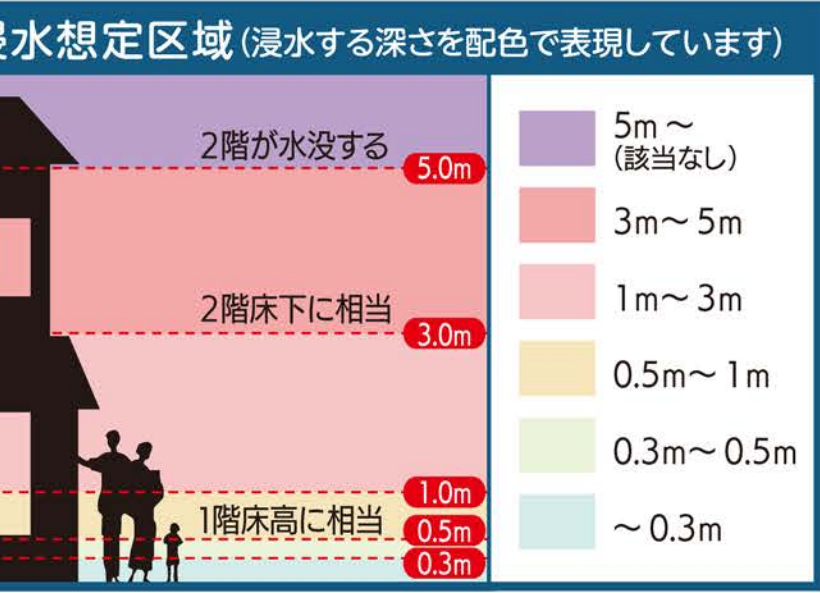
避難行動判定フロー 「自らの命は自らが守る」意識を持ち、
自宅の災害リスクと取るべき行動を確認しましょう。

ハザードマップで自分の家がどこにあるか確認し、印をつけてみましょう。



上記の避難行動判定フローの結果をもとに、普段から自分と家族がどう行動するか決めておきましょう。

屋内 安全確保	避難行動判定フロー図解		みなさんの行動	
	浸水が発生するおそれの高い区域ではない場合や、浸水の危険が極めて低い（①～③）において、危険を回避できる場合であれば、自宅に留まり安全を確保することも可能です。	・丈夫で安全な建物の上階等へ移動 ・身の安全を確保可能な近隣のマンションやビル等の階へ移動		
安全な 親戚・ 知人宅へ 避難	普段から災害時に避難することを相談しておきましょう。 また、事前に1・3階マップで親戚、知人宅との避難経路が安全かどうか確認しておきましょう。		・避難先への持参品を確認 ・避難経路や避難先が安全を確認 ・近隣の状況を確認し、避難を開始 ・徒歩・車・公共交通機関（電車・バス）の確認	
	避難先	避難方法	避難に 要する時間	分
安全な 避難施設 へ避難	事前にハザードマップで避難できる施設までの経路を決めておく、安全かどうか確認しておきましょう。 また、感染症対策ができるものを実行しましょう。		・避難先への持参品を確認 ・感染症対策は各自で ・避難経路や避難先が安全を確認	
	避難先	避難方法	避難に 要する時間	分
その他安全な ホテル、旅館 の避難	通常の宿泊料が必要です。事前に予約、確認しましょう。 また、事前に1・3階マップでホテル、旅館との避難経路が安全かどうか確認しておきましょう。 また、感染症対策ができるものを実行しましょう。		・事前に予約、確認 ・避難先への持参品を確認 ・感染症対策は各自で ・避難経路や避難先が安全を確認 ・遠方の場合は早めに避難を開始	



中部電力パワーグリッド停電情報お知らせサービス

スマートフォンで、停電が発生している地域が、マップから一目で確認できます。

停電情報お知らせサービスは、スマートフォンのアプリが必要です。右のQRコードからダウンロードできます。



Google play
ダウンロードできます



App store
ダウンロードできます




指定緊急避難場所
(洪水・内水氾濫)



アンダーパス

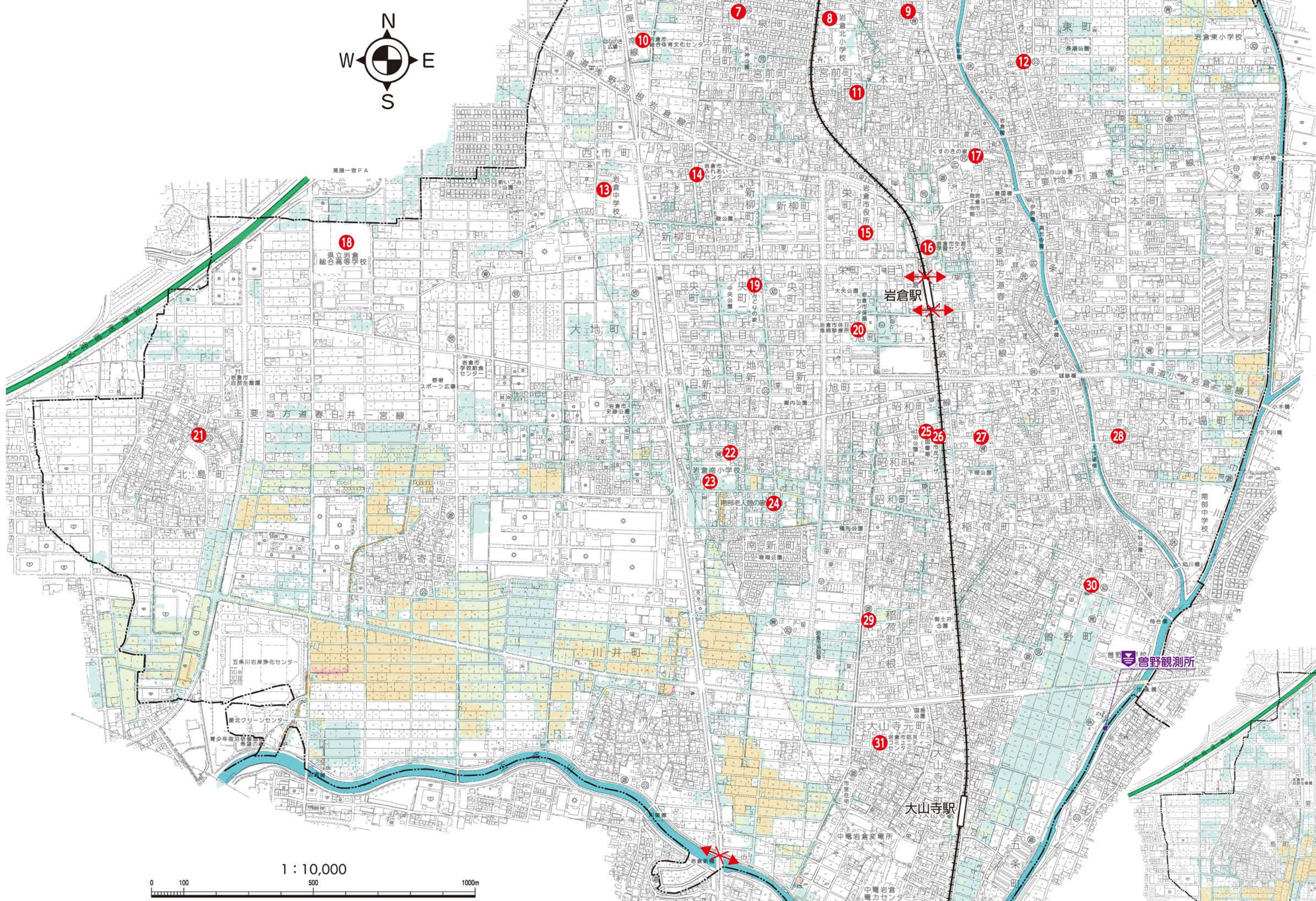
※アンダーパスとは、地下道や主に道路が低くなっていて冠水しやすい危険な場所



内水氾濫想定区域図
(計画規模)

本マップは、岩倉市の下水道管渠[※]の整備状況などを勘案して、岩倉市の区域内において概ね 10 年に 1 回程度起こる大雨（1 時間雨量 63mm）の降雨により、内水氾濫が発生した場合の浸水の状況をシミュレーション※により求めたものです。

※令和 5 年度中に完成予定の下水道施設を含む



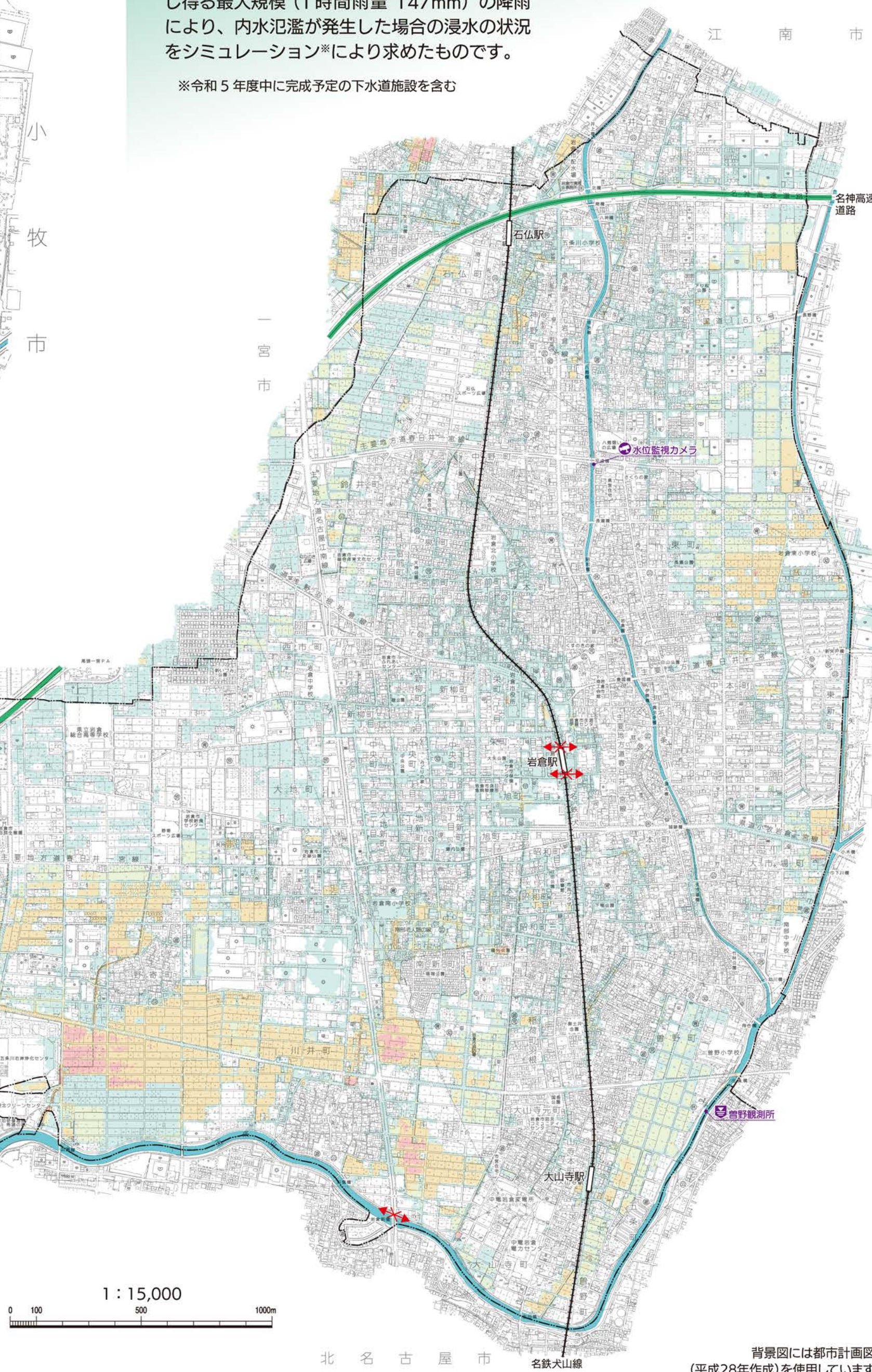
避難情報の種類と取るべき行動	警戒レベル (気象庁が発令)	警戒レベル (市長が発令)	警戒レベル (市長が発令)	警戒レベル (市長が発令)	警戒レベル (市長が発令)
1 初期注意情報	2 大雨・洪水注意報	3 高齢者等避難	4 避難指示	5 緊急安全確保	
市が発令する条件	発令される条件	発令される条件	発令される条件	発令される条件	発令される条件
気象状況 注意	気象状況悪化	災害のおそれあり	災害の おそれ高い	災害発生又は切迫 (必ず発令される 情報ではない)	災害発生又は切迫 (必ず発令される 情報ではない)
居住者等がとるべき行動	居住者等がとるべき行動	居住者等がとるべき行動	居住者等がとるべき行動	居住者等がとるべき行動	居住者等がとるべき行動
自分の 避難行動を確認	自分の 避難行動を確認	危険な場所から 高齢者等は避難	危険な場所から 全員が避難	命の危険 直ちに安全確保!	命の危険 直ちに安全確保!
ハザードマップ等により 自宅・施設等の災害リスク、 避難場所や避難経路、 避難のタイミング等を再 確認するとともに、避難情 報の把握手段を再確認し、 注意する等、避難に備え る。	ハザードマップ等により 自宅・施設等の災害リスク、 避難場所や避難経路、 避難のタイミング等を再 確認するとともに、避難情 報の把握手段を再確認し、 注意する等、避難に備え る。	高齢者等には危険な場 所から避難(立退き避難 又は屋内安全確保)する。 高齢者等以外の人も必 要に応じて、出動等の外出を 控えるなど普段の行動を 見合わせる、避難の準備をし たり、自主的に避難する。	全員が危険な場所から 避難(立退き避難又は屋 内安全確保)する。	何らかの災害がすでに 発生している可能性が極 めて高い状況であるため、直 ちに身の安全を確保する。 ただし、予定していた避難 場所への避難が危険な場 合には、自宅の上の階に移 動するなど、少しでも身の 安全を確保する。	何らかの災害がすでに 発生している可能性が極 めて高い状況であるため、直 ちに身の安全を確保する。 ただし、予定していた避難 場所への避難が危険な場 合には、自宅の上の階に移 動するなど、少しでも身の 安全を確保する。

※避難を完了させるのに時間を要する高齢者及び障がいのある人やその人の避難を支援する者

内水氾濫想定区域図 (想定最大規模)

本マップは、岩倉市の下水道管渠の整備状況などを勘案して、岩倉市の区域内において想定し得る最大規模（1時間雨量 147mm）の降雨により、内水氾濫が発生した場合の浸水の状況をシミュレーション※により求めたものです。

※令和5年度中に完成予定の下水道施設を含む



背景図には都市計画図
(平成28年作成)を使用しています。

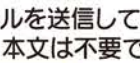
防災・気象に関する 情報を得るには	水害が発生するおそれがある場合、市民のみなさんが情報を収集できる手段を示します。大雨の発生などはこれらの情報に注意し、早めの避難を心がげましょう。
提 供 先	URL
気象庁	https://www.jma.go.jp/jma/
国土交通省 川の防災情報	https://www.river.go.jp/
愛知県 川の防災情報	https://www.kasen-aichi.jp/
岩倉市	https://www.city.iwakura.aichi.jp/

岩倉市ほっと情報メール t-iwakura@sg-m.jp ヘルメールを送信してください
(件名、本文は不要です)

岩倉市では、市民の皆さんに防災・防犯などの情報をお知らせするメール配信を行っています。

このメールでは、市の防災・防犯情報のほか、イベントや子育て支援、健康セミナー事業などの暮らしに役立つ情報を配信していますので、ぜひご登録ください。

バーコードリーダー機能のついたスマートフォンをお持ちの方は、こちらのQRコードもご利用できます。各登録欄の□に利用可能かどうか、ぜひチェックしましょう。**登録は無料です。**



[illegible]